

ポイント

- 「状況確認」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「行政手続き」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「支援会議」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「無断外出対応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「対人関係対応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「ルール違反对応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「定期面談」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「電話対応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。

(各支援内容の実施頻度との関係)

- 状況確認の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
 - 「月に4回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
 - 「月に5回以上」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 行政手続きの実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
 - 「月に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 支援会議の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
 - 「月に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 金銭管理の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
- 家事援助の実施頻度について
 - 「月に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 送迎支援の実施頻度について
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 無断外出対応の実施頻度について
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- ルール違反对応の実施頻度について
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 定期面談の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
 - 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
 - 「月に4回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 助言の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。

- 「月に2回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「月に4回程度」が「実施あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 電話対応の実施頻度について
 - 「年に1回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
 - 「年に4回程度」が「実施あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。

表Ⅲ-4-10 「再犯の有無」と「定着の支援内容」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
状況確認					
なし	773	93.02	58	6.98	0.014
あり	1,753	90.13	192	9.87	
合計	2,526	90.99	250	9.01	
行政手続き					
なし	952	93.52	66	6.48	p<.001
あり	1,575	89.54	184	10.46	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
支援会議					
なし	1,446	92.63	115	7.37	0.001
あり	1,081	88.90	135	11.10	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
緩衝					
なし	2,153	91.42	202	8.58	n.s.
あり	373	88.60	48	11.40	
合計	2,526	90.99	250	9.01	
再調整					
なし	2,214	91.26	212	8.74	n.s.
あり	313	89.17	38	10.83	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
金銭管理					
なし	2,341	91.05	230	8.95	n.s.
あり	186	90.29	20	9.71	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
家事援助					
なし	2,323	90.88	233	9.12	n.s.
あり	204	92.31	17	7.69	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
送迎支援					
なし	1,702	91.75	153	8.25	n.s.
あり	825	89.48	97	10.52	
合計	2,527	91.00	250	9.00	

入退院時手続き					
なし	2,119	90.79	215	9.21	n.s.
あり	408	92.10	35	7.90	
合計	2,527	91.00	250	9.00	
無断外出対応					
なし	2,215	92.02	192	7.98	p<.001
あり	272	83.44	54	16.56	
合計	2,487	91.00	246	9.00	
対人関係対応					
なし	1,999	91.78	179	8.22	0.008
あり	529	88.17	71	11.83	
合計	2,528	91.00	250	9.00	
ルール違反对応					
なし	1,969	92.88	151	7.12	p<.001
あり	557	84.91	99	15.09	
合計	2,526	90.99	250	9.01	
定期面談					
なし	946	92.75	74	7.25	0.016
あり	1,580	89.98	176	10.02	
合計	2,526	90.99	250	9.01	
助言					
なし	1,131	92.10	97	7.90	n.s.
あり	1,395	90.12	153	9.88	
合計	2,526	90.99	250	9.01	
電話対応					
なし	1,710	92.33	142	7.67	0.001
あり	817	88.32	108	11.68	
合計	2,527	91.00	250	9.00	

表Ⅲ-4-11 「再犯の有無」と「定着の支援実施頻度」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
状況確認年に1回程度					
実施なし	1,323	88.61	170	11.39	p<.001
実施あり	430	95.13	22	4.87	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認年に2回程度					
実施なし	1,430	89.60	166	10.40	n.s.
実施あり	323	92.55	26	7.45	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認年に4回程度					
実施なし	1,489	89.70	171	10.30	n.s.
実施あり	264	92.63	21	7.37	
合計	1,753	90.13	192	9.87	

状況確認年に6回程度					
実施なし	1,577	90.32	169	9.68	n.s.
実施あり	176	88.44	23	11.56	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認月に1回程度					
実施なし	1,368	90.24	148	9.76	n.s.
実施あり	385	89.74	44	10.26	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認月に2回程度					
実施なし	1,656	90.99	164	9.01	p<.001
実施あり	97	77.60	28	22.40	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認月に4回程度					
実施なし	1,706	90.65	176	9.35	p<.001
実施あり	47	74.60	16	25.40	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
状況確認月に5回以上					
実施なし	1,722	90.54	180	9.46	0.001
実施あり	31	72.09	12	27.91	
合計	1,753	90.13	192	9.87	
行政手続き年に1回程度					
実施なし	833	87.23	122	12.77	0.001
実施あり	-742	92.29	62	7.71	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き年に2回程度					
実施なし	1,151	88.95	143	11.05	n.s.
実施あり	424	91.18	41	8.82	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き年に4回程度					
実施なし	1,402	89.76	160	10.24	n.s.
実施あり	173	87.82	24	12.18	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き年に6回程度					
実施なし	1,488	89.80	169	10.20	n.s.
実施あり	87	85.29	15	14.71	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き月に1回程度					
実施なし	1,469	90.01	163	9.99	0.033
実施あり	106	83.46	21	16.54	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き月に2回程度					
実施なし	1,548	90.26	167	9.74	p<.001
実施あり	27	61.36	17	38.64	
合計	1,575	89.54	184	10.46	

行政手続き月に4回程度					
実施なし	1,561	89.56	182	10.44	n.s.
実施あり	14	87.50	2	12.50	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
行政手続き月に5回以上					
実施なし	1,573	89.63	182	10.37	n.s.
実施あり	2	50.00	2	50.00	
合計	1,575	89.54	184	10.46	
支援会議年に1回程度					
実施なし	627	86.36	99	13.64	0.001
実施あり	454	92.65	36	7.35	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議年に2回程度					
実施なし	773	89.16	94	10.84	n.s.
実施あり	308	88.25	41	11.75	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議年に4回程度					
実施なし	912	88.37	120	11.63	n.s.
実施あり	169	91.85	15	8.15	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議年に6回程度					
実施なし	1,032	89.20	125	10.80	n.s.
実施あり	49	83.05	10	16.95	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議月に1回程度					
実施なし	992	90.18	108	9.82	p<.001
実施あり	89	76.72	27	23.28	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議月に2回程度					
実施なし	1,072	89.11	131	10.89	0.047
実施あり	9	69.23	4	30.77	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議月に4回程度					
実施なし	1,078	88.94	134	11.06	n.s.
実施あり	3	75.00	1	25.00	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
支援会議月に5回以上					
実施なし	1,081	88.97	134	11.03	n.s.
実施あり	0	0.00	1	100.00	
合計	1,081	88.90	135	11.10	
緩衝年に1回程度					
実施なし	139	89.10	17	10.90	n.s.
実施あり	234	88.30	31	11.70	
合計	373	88.60	48	11.40	

緩衝年に2回程度					
実施なし	306	88.44	40	11.56	n.s.
実施あり	67	89.33	8	10.67	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝年に4回程度					
実施なし	351	88.19	47	11.81	n.s.
実施あり	22	95.65	1	4.35	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝年に6回程度					
実施なし	362	88.29	48	11.71	n.s.
実施あり	11	100.00	0	0.00	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝月に1回程度					
実施なし	359	88.64	46	11.36	n.s.
実施あり	14	87.50	2	12.50	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝月に2回程度					
実施なし	359	89.08	44	10.92	n.s.
実施あり	14	77.78	4	22.22	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝月に4回程度					
実施なし	364	88.78	46	11.22	n.s.
実施あり	9	81.82	2	18.18	
合計	373	88.60	48	11.40	
緩衝月に5回以上					
実施なし	371	88.54	48	11.46	n.s.
実施あり	2	100.00	0	0.00	
合計	373	88.60	48	11.40	
再調整年に1回程度					
実施なし	106	86.89	16	13.11	n.s.
実施あり	207	90.39	22	9.61	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整年に2回程度					
実施なし	247	89.17	30	10.83	n.s.
実施あり	66	89.19	8	10.81	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整年に4回程度					
実施なし	294	89.36	35	10.64	n.s.
実施あり	19	86.36	3	13.64	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整年に6回程度					
実施なし	304	89.15	37	10.85	n.s.
実施あり	9	90.00	1	10.00	
合計	313	89.17	38	10.83	

再調整月に1回程度					
実施なし	306	89.74	35	10.26	n.s.
実施あり	7	70.00	3	30.00	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整月に2回程度					
実施なし	310	89.34	37	10.66	n.s.
実施あり	3	75.00	1	25.00	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整月に4回程度					
実施なし	312	89.14	38	10.86	n.s.
実施あり	1	100.00	0	0.00	
合計	313	89.17	38	10.83	
再調整月に5回以上					
実施なし	312	89.14	38	10.86	n.s.
実施あり	1	100.00	0	0.00	
合計	313	89.17	38	10.83	
金銭管理年に1回程度					
実施なし	149	89.76	17	10.24	n.s.
実施あり	37	92.50	3	7.50	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理年に2回程度					
実施なし	178	90.82	18	9.18	n.s.
実施あり	8	80.00	2	20.00	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理年に4回程度					
実施なし	180	90.00	20	10.00	n.s.
実施あり	6	100.00	0	0.00	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理年に6回程度					
実施なし	151	88.30	20	11.70	0.028
実施あり	35	100.00	0	0.00	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理月に1回程度					
実施なし	146	90.68	15	9.32	n.s.
実施あり	40	88.89	5	11.11	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理月に2回程度					
実施なし	171	91.44	16	8.56	n.s.
実施あり	15	78.95	4	21.05	
合計	186	90.29	20	9.71	
金銭管理月に4回程度					
実施なし	161	89.94	18	10.06	n.s.
実施あり	25	92.59	2	7.41	
合計	186	90.29	20	9.71	

金銭管理月に5回以上					
実施なし	166	91.21	16	8.79	n.s.
実施あり	20	83.33	4	16.67	
合計	186	90.29	20	9.71	
家事援助年に1回程度					
実施なし	162	91.01	16	8.99	n.s.
実施あり	42	97.67	1	2.33	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助年に2回程度					
実施なし	161	92.53	13	7.47	n.s.
実施あり	43	91.49	4	8.51	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助年に4回程度					
実施なし	173	93.01	13	6.99	n.s.
実施あり	31	88.57	4	11.43	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助年に6回程度					
実施なし	153	90.53	16	9.47	n.s.
実施あり	51	98.08	1	1.92	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助月に1回程度					
実施なし	193	93.69	13	6.31	0.019
実施あり	11	73.33	4	26.67	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助月に2回程度					
実施なし	197	92.49	16	7.51	n.s.
実施あり	7	87.50	1	12.50	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助月に4回程度					
実施なし	192	92.31	16	7.69	n.s.
実施あり	12	92.31	1	7.69	
合計	204	92.31	17	7.69	
家事援助月に5回以上					
実施なし	197	92.49	16	7.51	n.s.
実施あり	7	87.50	1	12.50	
合計	204	92.31	17	7.69	
送迎支援年に1回程度					
実施なし	611	89.07	75	10.93	n.s.
実施あり	214	90.68	22	9.32	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援年に2回程度					
実施なし	631	88.87	79	11.13	n.s.
実施あり	194	91.51	18	8.49	
合計	825	89.48	97	10.52	

送迎支援年に4回程度					
実施なし	713	89.80	81	10.20	n.s.
実施あり	112	87.50	16	12.50	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援年に6回程度					
実施なし	735	88.88	92	11.12	n.s.
実施あり	90	94.74	5	5.26	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援月に1回程度					
実施なし	669	89.68	77	10.32	n.s.
実施あり	156	88.64	20	11.36	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援月に2回程度					
実施なし	788	89.95	88	10.05	0.049
実施あり	37	80.43	9	19.57	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援月に4回程度					
実施なし	809	89.79	92	10.21	n.s.
実施あり	16	76.19	5	23.81	
合計	825	89.48	97	10.52	
送迎支援月に5回以上					
実施なし	819	89.61	95	10.39	n.s.
実施あり	6	75.00	2	25.00	
合計	825	89.48	97	10.52	
入退院時手続き年に1回程度					
実施なし	137	88.96	17	11.04	n.s.
実施あり	271	93.77	18	6.23	
合計	408	92.10	35	7.90	
入退院時手続き年に2回程度					
実施なし	314	92.63	25	7.37	n.s.
実施あり	94	90.38	10	9.62	
合計	408	92.10	35	7.90	
入退院時手続き年に4回程度					
実施なし	388	92.16	33	7.84	n.s.
実施あり	20	90.91	2	9.09	
合計	408	92.10	35	7.90	
入退院時手続き年に6回程度					
実施なし	405	92.26	34	7.74	n.s.
実施あり	3	75.00	1	25.00	
合計	408	92.10	35	7.90	
入退院時手続き月に1回程度					
実施なし	391	92.43	32	7.57	n.s.
実施あり	17	85.00	3	15.00	
合計	408	92.10	35	7.90	

入退院時手続き月に2回程度					
実施なし	405	92.05	35	7.95	n.s.
実施あり	3	100.00	0	0.00	
合計	408	92.10	35	7.90	
入退院時手続き月に4回程度					
実施なし	408	92.31	34	7.69	n.s.
実施あり	0	0.00	1	100.00	
合計	408	92.10	35	7.90	
無断外出対応年に1回程度					
実施なし	149	80.11	37	19.89	n.s.
実施あり	123	87.86	17	12.14	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応年に2回程度					
実施なし	194	82.55	41	17.45	n.s.
実施あり	78	85.71	13	14.29	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応年に4回程度					
実施なし	251	83.95	48	16.05	n.s.
実施あり	21	77.78	6	22.22	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応年に6回程度					
実施なし	262	83.44	52	16.56	n.s.
実施あり	10	83.33	2	16.67	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応月に1回程度					
実施なし	247	84.30	46	15.70	n.s.
実施あり	25	75.76	8	24.24	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応月に2回程度					
実施なし	266	84.44	49	15.56	0.022
実施あり	6	54.55	5	45.45	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応月に4回程度					
実施なし	267	83.44	53	16.56	n.s.
実施あり	5	83.33	1	16.67	
合計	272	83.44	54	16.56	
無断外出対応月に5回以上					
実施なし	268	83.75	52	16.25	n.s.
実施あり	4	66.67	2	33.33	
合計	272	83.44	54	16.56	
対人関係対応年に1回程度					
実施なし	338	87.11	50	12.89	n.s.
実施あり	191	90.09	21	9.91	
合計	529	88.17	71	11.83	

対人関係対応年に2回程度					
実施なし	366	87.14	54	12.86	n.s.
実施あり	163	90.56	17	9.44	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応年に4回程度					
実施なし	455	88.18	61	11.82	n.s.
実施あり	74	88.10	10	11.90	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応年に6回程度					
実施なし	501	88.36	66	11.64	n.s.
実施あり	28	84.85	5	15.15	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応月に1回程度					
実施なし	488	88.73	62	11.27	n.s.
実施あり	41	82.00	9	18.00	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応月に2回程度					
実施なし	509	88.52	66	11.48	n.s.
実施あり	20	80.00	5	20.00	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応月に4回程度					
実施なし	522	88.47	68	11.53	n.s.
実施あり	7	70.00	3	30.00	
合計	529	88.17	71	11.83	
対人関係対応月に5回以上					
実施なし	524	88.22	70	11.78	n.s.
実施あり	5	83.33	1	16.67	
合計	529	88.17	71	11.83	
ルール違反対応年に1回程度					
実施なし	355	84.32	66	15.68	n.s.
実施あり	202	85.96	33	14.04	
合計	557	84.91	99	15.09	
ルール違反対応年に2回程度					
実施なし	394	83.65	77	16.35	n.s.
実施あり	163	88.11	22	11.89	
合計	557	84.91	99	15.09	
ルール違反対応年に4回程度					
実施なし	487	84.99	86	15.01	n.s.
実施あり	70	84.34	13	15.66	
合計	557	84.91	99	15.09	
ルール違反対応年に6回程度					
実施なし	521	84.72	94	15.28	n.s.
実施あり	36	87.80	5	12.20	
合計	557	84.91	99	15.09	

ルール違反対応月に1回程度						
実施なし	514	85.24	89	14.76	n.s.	
実施あり	43	81.13	10	18.87		
合計	557	84.91	99	15.09		
ルール違反対応月に2回程度						
実施なし	540	86.12	87	13.88	p<.001	
実施あり	17	58.62	12	41.38		
合計	557	84.91	99	15.09		
ルール違反対応月に4回程度						
実施なし	541	84.80	97	15.20	n.s.	
実施あり	16	88.89	2	11.11		
合計	557	84.91	99	15.09		
ルール違反対応月に5回以上						
実施なし	547	84.94	97	15.06	n.s.	
実施あり	10	83.33	2	16.67		
合計	557	84.91	99	15.09		
定期面談年に1回程度						
実施なし	1,204	88.40	158	11.60	p<.001	
実施あり	376	95.43	18	4.57		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談年に2回程度						
実施なし	1,306	90.13	143	9.87	n.s.	
実施あり	274	89.25	33	10.75		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談年に4回程度						
実施なし	1,365	89.57	159	10.43	n.s.	
実施あり	215	92.67	17	7.33		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談年に6回程度						
実施なし	1,388	89.61	161	10.39	n.s.	
実施あり	192	92.75	15	7.25		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談月に1回程度						
実施なし	1,201	90.23	130	9.77	n.s.	
実施あり	379	89.18	46	10.82		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談月に2回程度						
実施なし	1,489	90.96	148	9.04	p<.001	
実施あり	91	76.47	28	23.53		
合計	1,580	89.98	176	10.02		
定期面談月に4回程度						
実施なし	1,555	90.62	161	9.38	p<.001	
実施あり	25	62.50	15	37.50		
合計	1,580	89.98	176	10.02		

定期面談月に5回以上					
実施なし	1,552	90.02	172	9.98	n.s.
実施あり	28	87.50	4	12.50	
合計	1,580	89.98	176	10.02	
助言年に1回程度					
実施なし	1,004	88.85	126	11.15	0.005
実施あり	391	93.54	27	6.46	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言年に2回程度					
実施なし	1,075	89.73	123	10.27	n.s.
実施あり	320	91.43	30	8.57	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言年に4回程度					
実施なし	1,172	90.22	127	9.78	n.s.
実施あり	223	89.56	26	10.44	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言年に6回程度					
実施なし	1,273	90.03	141	9.97	n.s.
実施あり	122	91.04	12	8.96	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言月に1回程度					
実施なし	1,195	90.33	128	9.67	n.s.
実施あり	200	88.89	25	11.11	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言月に2回程度					
実施なし	1,304	90.68	134	9.32	0.012
実施あり	91	82.73	19	17.27	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言月に4回程度					
実施なし	1,371	90.55	143	9.45	0.001
実施あり	24	70.59	10	29.41	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
助言月に5回以上					
実施なし	1,371	90.20	149	9.80	n.s.
実施あり	24	85.71	4	14.29	
合計	1,395	90.12	153	9.88	
電話対応年に1回程度					
実施なし	665	86.93	100	13.07	0.003
実施あり	152	95.00	8	5.00	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応年に2回程度					
実施なし	690	88.92	86	11.08	n.s.
実施あり	127	85.23	22	14.77	
合計	817	88.32	108	11.68	

電話対応年に4回程度					
実施なし	709	87.42	102	12.58	0.019
実施あり	108	94.74	6	5.26	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応年に6回程度					
実施なし	715	88.05	97	11.95	n.s.
実施あり	102	90.27	11	9.73	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応月に1回程度					
実施なし	639	88.87	80	11.13	n.s.
実施あり	178	86.41	28	13.59	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応月に2回程度					
実施なし	742	88.86	93	11.14	n.s.
実施あり	75	83.33	15	16.67	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応月に4回程度					
実施なし	781	88.75	99	11.25	n.s.
実施あり	36	80.00	9	20.00	
合計	817	88.32	108	11.68	
電話対応月に5回以上					
実施なし	778	88.71	99	11.29	n.s.
実施あり	39	81.25	9	18.75	
合計	817	88.32	108	11.68	

(6)「再犯の有無」と定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)との関係

「再犯の有無」と定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)との間に統計的に有意な差が見られたのは、「アパート等入居時対応(p=.033)」、「警察対応(p<.001)」であった(表Ⅲ-4-12)。そこで、当該支援が「あり」と回答した者の比率について見た結果、以下のことが明らかになった(ポイント省略)。

- 「アパート等入居時対応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「警察対応」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。

表Ⅲ-4-12 「再犯の有無」と「定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
緊急連絡先の登録					n.s.
なし	2,078	90.90	208	9.10	
あり	452	91.50	42	8.50	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
手術時の同意					n.s.
なし	2,478	91.04	244	8.96	
あり	52	89.66	6	10.34	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

入退院時の保証人					
なし	2,450	90.98	243	9.02	n.s.
あり	80	91.95	7	8.05	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
施設等入居時対応					
なし	2,389	91.01	236	8.99	n.s.
あり	141	90.97	14	9.03	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
アパート等入居時対応					
なし	2,426	91.27	232	8.73	0.033
あり	104	85.25	18	14.75	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
警察対応					
なし	2,455	91.54	227	8.46	p<.001
あり	75	76.53	23	23.47	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
死後対応					
なし	2,464	90.99	244	9.01	n.s.
あり	66	91.67	6	8.33	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

(7)「再犯の有無」とインフォーマルな支援との関係

「再犯の有無」とインフォーマルな支援との間に統計的に有意な差が見られたのは、「親の関与 (p=.008)」、「親の関与による負の影響 (p=.008)」、「親族の関与による負の影響 (p=.003)」、「友人・知人の関与 (p=.021)」、「友人・知人の関与による負の影響 (p=.018)」、「恋人の関与 (p=.016)」、「恋人の情緒的関与支え (p=.032)」、「地域住民の関与による負の影響 (p=.041)」、「社会参加による関与の負の影響 (p=.024)」であった (表Ⅲ-4-13)。そこで、当該インフォーマル支援が「あり」と回答した者の比率について見た結果、以下のことが明らかになった (ポイント省略)。

- 「親の関与」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「親の関与による負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「親族の関与による負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「友人・知人の関与」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「友人・知人の関与による負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「恋人の関与」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「恋人の情緒的関与支え」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「地域住民の関与による負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。
- 「社会参加による関与の負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。

表Ⅲ-4-13 「再犯の有無」と「インフォーマルな支援」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
親の関与					
なし	2,118	91.69	192	8.31	0.008
あり	412	87.66	58	12.34	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親の物理的関与・支援					
なし	2,352	91.16	228	8.84	n.s.
あり	178	89.00	22	11.00	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親の情緒的関与・支え					
なし	2,299	91.34	218	8.66	n.s.
あり	231	87.83	32	12.17	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親の関与による負の影響					
なし	2,399	91.39	226	8.61	0.008
あり	131	84.52	24	15.48	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
子の関与					
なし	2,354	90.78	239	9.22	n.s.
あり	176	94.12	11	5.88	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
子の物理的関与・支援					
なし	2,477	90.93	247	9.07	n.s.
あり	53	94.64	3	5.36	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
子の情緒的関与・支え					
なし	2,430	90.84	245	9.16	n.s.
あり	100	95.24	5	4.76	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
子の関与による負の影響					
なし	2,487	91.00	246	9.00	n.s.
あり	43	91.49	4	8.51	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親族の関与					
なし	2,033	90.92	203	9.08	n.s.
あり	497	91.36	47	8.64	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親族の物理的関与・支援					
なし	2,343	90.88	235	9.12	n.s.
あり	187	92.57	15	7.43	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

親族の情緒的関与支え					
なし	2,251	90.88	226	9.12	n.s.
あり	279	92.08	24	7.92	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
親族の関与による負の影響					
なし	2,444	91.36	231	8.64	0.003
あり	86	81.90	19	18.10	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
友人・知人の関与					
なし	2,253	91.47	210	8.53	0.021
あり	277	87.38	40	12.62	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
友人・知人の物理的関与・支援					
なし	2,460	90.98	244	9.02	n.s.
あり	70	92.11	6	7.89	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
友人・知人の情緒的関与支え					
なし	2,379	91.29	227	8.71	n.s.
あり	151	86.78	23	13.22	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
友人・知人の関与による負の影響					
なし	2,402	91.33	228	8.67	0.018
あり	128	85.33	22	14.67	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
恋人の関与					
なし	2,440	91.28	233	8.72	0.016
あり	90	84.11	17	15.89	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
恋人の物理的関与・支援					
なし	2,500	90.98	248	9.02	n.s.
あり	30	93.75	2	6.25	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
恋人の情緒的関与支え					
なし	2,471	91.21	238	8.79	0.032
あり	59	83.10	12	16.90	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
恋人の関与による負の影響					
なし	2,484	91.16	241	8.84	n.s.
あり	46	83.64	9	16.36	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
配偶者の関与					
なし	2,483	90.95	247	9.05	n.s.
あり	47	94.00	3	6.00	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

配偶者の物理的関与・支援					
なし	2,507	91.00	248	9.00	n.s.
あり	23	92.00	2	8.00	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
配偶者の情緒的関与支援					
なし	2,503	90.99	248	9.01	n.s.
あり	27	93.10	2	6.90	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
配偶者の関与による負の影響					
なし	2,517	91.03	248	8.97	n.s.
あり	13	86.67	2	13.33	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
地域住民の関与					
なし	2,429	91.21	234	8.79	n.s.
あり	101	86.32	16	13.68	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
地域住民の物理的関与・支援					
なし	2,500	91.01	247	8.99	n.s.
あり	30	90.91	3	9.09	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
地域住民の情緒的関与支援					
なし	2,476	91.06	243	8.94	n.s.
あり	54	88.52	7	11.48	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
地域住民の関与による負の影響					
なし	2,507	91.13	244	8.87	0.041
あり	23	79.31	6	20.69	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
社会参加による関与					
なし	2,324	90.75	237	9.25	n.s.
あり	206	94.06	13	5.94	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
社会参加による物理的関与・支援					
なし	2,463	91.02	243	8.98	n.s.
あり	67	90.54	7	9.46	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
社会参加による情緒的関与支援					
なし	2,428	90.97	241	9.03	n.s.
あり	102	91.89	9	8.11	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
社会参加による関与の負の影響					
なし	2,521	91.11	246	8.89	0.024
あり	9	69.23	4	30.77	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

(8)「再犯の有無」と関係機関等との連携との関係

「再犯の有無」と関係機関等との連携との間に統計的に有意な差が見られたのは、「成年後見制度の利用(p=.011)」、「居宅介護支援事業所・ケアマネの利用(p<.001)」、「介護保険サービス居住系の利用(p<.001)」、「日常生活自立支援事業の利用(p=.032)」であった(表Ⅲ-4-14)。そこで、当該関係機関等との連携が「あり」と回答した者の比率について見た結果、以下のことが明らかになった(ポイント省略)。

- 「成年後見制度の利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
- 「居宅介護支援事業所・ケアマネの利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
- 「介護保険サービス居住系の利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。
- 「日常生活自立支援事業の利用」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高かった。

表Ⅲ-4-14 「再犯の有無」と「関係機関等との連携」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
成年後見制度の利用					
なし	2,386	90.69	245	9.31	0.011
あり	144	96.64	5	3.36	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
相談支援事業所の利用					
なし	1,611	91.64	147	8.36	n.s.
あり	919	89.92	103	10.08	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
障害福祉サービス通所系の利用					
なし	1,830	91.55	169	8.45	n.s.
あり	700	89.63	81	10.37	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
障害福祉サービス訪問系の利用					
なし	2,440	91.15	237	8.85	n.s.
あり	90	87.38	13	12.62	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
障害福祉サービス居住系の利用					
なし	1,949	90.82	197	9.18	n.s.
あり	581	91.64	53	8.36	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
包括支援センターの利用					
なし	2,303	90.99	228	9.01	n.s.
あり	227	91.16	22	8.84	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
居宅介護支援事業所・ケアマネの利用					
なし	2,213	90.18	241	9.82	p<.001
あり	317	97.24	9	2.76	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

介護保険サービス通所系の利用					
なし	2,366	90.79	240	9.21	n.s.
あり	164	94.25	10	5.75	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
介護保険サービス居住系の利用					
なし	2,275	90.21	247	9.79	p<.001
あり	255	98.84	3	1.16	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
訪問介護サービスの利用					
なし	2,357	90.76	240	9.24	n.s.
あり	173	94.54	10	5.46	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
日常生活自立支援事業の利用					
なし	2,428	91.28	232	8.72	0.032
あり	102	85.00	18	15.00	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
精神科病院の利用					
なし	1,416	90.89	142	9.11	n.s.
あり	1,114	91.16	108	8.84	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
訪問看護の利用					
なし	2,316	90.68	238	9.32	n.s.
あり	214	94.69	12	5.31	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

(9)「再犯の有無」と収入状況との関係

「再犯の有無」と収入状況との間に統計的に有意な差が見られたのは、「生活保護による収入(p=.037)」であった(表Ⅲ-4-15)。そこで、当該収入が「あり」と回答した者の比率について見た結果、以下のことが明らかになった(ポイント省略)。

- 「生活保護による収入」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高かった。

表Ⅲ-4-15 「再犯の有無」と「収入状況」とのクロス表

	再犯なし		再犯あり		p.value
	度数	%	度数	%	
生活保護による収入					0.037
なし	671	89.11	82	10.89	
あり	1,859	91.71	168	8.29	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
障害年金による収入					n.s.
なし	2,147	91.40	202	8.60	
あり	383	88.86	48	11.14	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

老齢年金による収入					
なし	2,121	90.68	218	9.32	n.s.
あり	409	92.74	32	7.26	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
その他年金による収入					
なし	2,475	90.93	247	9.07	n.s.
あり	55	94.83	3	5.17	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
一般企業による就労収入					
なし	2,440	91.08	239	8.92	n.s.
あり	90	89.11	11	10.89	
合計	2,530	91.01	250	8.99	
福祉的就労による収入					
なし	2,105	90.81	213	9.19	n.s.
あり	425	91.99	37	8.01	
合計	2,530	91.01	250	8.99	

フォローアップ業務実態調査 分析結果に基づく 要点整理と考察

分析結果に基づく要点整理と考察

1. 対象者の基本属性と基本情報について

①相談時年齢・移行回数・IQ.CAPAS.IQ相当値含む. 入所度数

変数名	平均値	標準偏差	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値	n	欠損値
相談時年齢	56.71	18.29	14.00	43.75	61.00	71.00	91.00	2,780	0
移行回数	1.83	0.98	1.00	1.00	2.00	2.00	13.00	2,780	0
IQ.CAPAS.IQ相当値含む.	61.92	15.89	21.00	52.00	61.00	72.00	122.00	2,680	100
入所度数	4.67	4.66	1.00	1.00	3.00	6.00	35.00	2,778	2

②性別・調整種別・フォローアップ状況

変数名	度数	%
性別		
女性	340	12.27
男性	2,430	87.73
合計	2,770	100.00
調整種別		
一般調整	309	11.12
特別調整	2,469	88.88
合計	2,778	100.00
フォローアップ状況		
終了	1,198	43.09
継続中	1,582	56.91
合計	2,780	100.00

※長崎純心大学報告より引用

2. 移行の状況について

- ・「移行1回目」が「更生保護施設」（度数 527、19.08%）と「自立準備ホーム」（度数 458、16.58%）である者の割合が最も高い。
- ・「移行2回目」が「自宅・アパート」（度数 493、31.79%）と「障害者グループホーム」（度数 291、18.76%）である者の割合が最も高い。
- ・「病院」のみ「移行1回目」から「移行5回目」にかけて一貫してパーセンテージが右肩上がりである。

<考察>

- 移行状況の内訳は「地域生活定着促進事業実施状況調べ(※)」における移行先内訳の結果と符合する。
- 「病院」移行者におけるパーセンテージの上昇は、移行回数を重ねるごとに分母となる度数が絞られていった結果、数値が大きくなっているためと思われる。

※毎年度の国による地域生活定着支援センターの実績調査

3. 終了理由について

- ・「多機関連携により支援の軸が移ったため終了」（度数 557、46.53%）に次いで「再犯再入所のため終了」（度数 250、20.89%）が多くなっている。

- ・「県外移行（他定着関与無し）のため終了」（度数 28、2.34%）「支援辞退のため終了」（度数 75、6.27%）「所在不明のため終了」（度数 76、6.35%）といった終了理由と「再犯再入所のため終了」を合算すると、35.85%となり、終了理由全体の 1/3 を占める。

<考察>

- 円満な終了理由である「多機関連携により支援の軸が移ったため終了」が 46.53%を占めるのに対して、「再犯再入所のため終了」ほかのネガティブな理由での終了も 35.85%ある。このことから、支援につながらずにフォローアップ業務が終了したケースも一定数あることが分かる。

4. 再犯について

- ・「再犯あり」（度数 250、8.99%）が全体の約 9%あり、そのうち「再犯日の把握あり」（度数 197、81.40%）が全体の約 80%となっている。

5. 現居所について

- ・「自宅・アパート」（度数 458、29.06%）と「障害者グループホーム」（度数 357、22.65%）が最も多くなっている。

<考察>

- 移行状況の内訳は「地域生活定着促進事業実施状況調べ」における移行先内訳の結果と符合する。

6. 障がい・認知症・薬物の状況について

- ・「身体障がい者手帳等級」のうち「身体障がい者手帳 1 級」（度数 49、21.88%）「身体障がい者手帳 2 級」（度数 49、21.88%）「身体障がい者手帳 4 級」（度数 51、22.77%）で全体の約 65%を占める。
- ・「療育手帳の程度」のうち「療育手帳軽度」（度数 407、59.77%）と「療育手帳中度」（度数 252、37.00%）で全体の約 97%を占める。
- ・「精神障がい者保健福祉手帳等級」のうち「精神障がい者保健福祉手帳 2 級」（度数 334、63.26%）で全体の約 63%を占める。

<考察>

- 知的障害者・精神障害者においては、障害程度が「軽度～中度」のケースが全体の 90%近くを占めている。
- 身体障害者においては、障害程度が手帳4級から 1 級まで、各級でそれぞれ 20%前後のケースがあり全体の約80%を占めている。

7. 罪名について

- ・「罪名」は「窃盗」（度数 1819、65.83%）が最も多くなっている。

8. 定着の支援内容について

- ・「状況確認あり」（度数 1945、70.06%）「定期面談あり」（度数 1,756、63.26%）「行政手続きあり」（度数 1709、63.34%）「助言あり」（度数 1,548、55.76%）「支援会議あり」（度数 1216、43.79%）が高い値を示している。
- ・「送迎支援あり」（度数 922、33.20%）も 30%超の値を示している。
- ・「入退院時手続きあり」（度数 443、15.95%）「緩衝あり」（度数 421、15.17%）「再調整あり」（度数 351、12.64%）「無断外出対応あり」（度数 326、11.93%）「対人関係対応あり」（度数 600、21.60%）「ルール違反対応あり」（度数 656、23.63%）も、10%～20%程度の数値を示している。
- ・「金銭管理あり」（度数 206、7.42%）や「家事援助あり」（度数 221、7.96%）といった直接的な生活支援に関わる事項も 8%弱行っていることが分かる。

<考察>

- フォローアップ業務の本来の内容である「状況確認」「行政手続き」「支援会議」「助言」に度数が集中している。
- トラブル対応に関係する業務や、それに伴う一時的な帰住先の確保(緩衝)、当該事業所を退所しての帰住先の再調整が10%を超えている。
- また「金銭管理」「家事援助」10%弱、「送迎支援」30%超というように、生活支援にあたる業務を行っている実態もある。

9. 定着の支援頻度について

- ・「状況確認の頻度」が「年に1回程度」から「年に6回程度」までと「月に1回程度」においていずれも10%超の値を示している。
- ・「行政手続きの頻度」が「年に1回程度」(度数804、45.71%)「年に2回程度」(度数465、26.44%)において他より高い値を示している。
- ・「支援会議の頻度」が「年に1回程度」(度数490、40.30%)「年に2回程度」(度数349、28.70%)において他より高い値を示している。
- ・「入退院時手続きの程度」が「年に1回程度」(度数289、65.24%)「年に2回程度」(度数104、23.48%)において他より高い値を示している。
- ・「緩衝の程度」が「年に1回程度」(度数265、62.95%)において他より突出して高い値を示している。
- ・「再調整の程度」が「年に1回程度」(度数229、65.24%)において他より突出して高い値を示している。
- ・「無断外出対応の程度」が「年に1回程度」(度数140、42.94%)「年に2回程度」(度数91、27.91%)において他より高い値を示している。
- ・「対人関係対応の程度」が「年に1回程度」(度数212、35.33%)「年に2回程度」(度数180、30.00%)において他より高い値を示している。
- ・「ルール違反对応の程度」が「年に1回程度」(度数235、35.82%)「年に2回程度」(度数185、28.20%)において他より高い値を示している。
- ・「送迎支援の程度」が「年に1回程度」(度数236、25.60%)「年に2回程度」(度数212、22.99%)において20%超の値を示している。
- ・「金銭管理の程度」が「年に1回程度」(度数40、19.42%)において他より高い値を示している。
- ・「家事援助の程度」が「年に1回程度」(度数43、19.46%)「年に2回程度」(度数47、21.27%)において高い値を示している。

10. 定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)について

- ・「緊急連絡先の登録あり」(度数494、17.77%)が他より突出して高い値となっている。

<考察>

- 8~10より、フォローアップ業務の本来の内容である「助言等」以上(トラブル対応や身元引受同然の対応、家事援助や金銭管理といった制度上のサービスの範疇に属することまで)の役割を求められる場面があり、こういった対応を担える機関の協力が得られない等の事情から、フォローアップ業務を終了しにくい状況となり、業務負担が増大する一因となっていると思われる。

11. インフォーマルな支援について

- ・「親の関与あり」（度数 470、16.91%）「親族の関与あり」（度数 544、19.57%）「親族の情緒的関与・支えあり」（度数 303、10.90%）がそれぞれ 10%以上の数値となっている。

<考察>

- 特別調整対象者が 90%以上を占める中、「親」と「親族」の関与が 20%前後ある。
- 「子」「恋人」「配偶者」「地域住民」「社会参加」との関係はいずれも 10%を割っている。

12. 関係機関等との連携について

- ・「相談支援事業所の利用」（度数 1,022、36.76%）の数値は高い割合を示した一方で、高齢者支援における相談との連携「包括支援センターの利用」（度数 249、8.96%）、「居宅介護支援事業所ケアマネの利用」（度数 326、11.73%）とそれぞれ 10%前後の数値となっている。
- ・「成年後見制度の利用」（度数 149、5.36%）と「日常生活自立支援事業の利用」（度数 120、4.32%）が 5%前後の数値となっている。
- ・「障害福祉サービス訪問系の利用」（度数 103、3.71%）、「訪問看護の利用」（度数 226、8.13%）ともに 5%前後の数値となっている。

<考察>

- 障害者支援において、相談支援事業所との連携割合は約 40%に迫っており密な連携が窺えるが、一方、高齢者支援における包括・ケアマネとの連携割合は 10%前後であり、両者を合わせても 20%前後にとどまっている。
- 金銭管理を担う「成年後見制度」、「日常生活自立支援事業」の利用は全体の 5%程度で利用実績は少ない。
- 定着支援センターが「家事援助」等の支援を行っている実態があるものの、障害福祉サービス訪問系の利用の比率は低い。

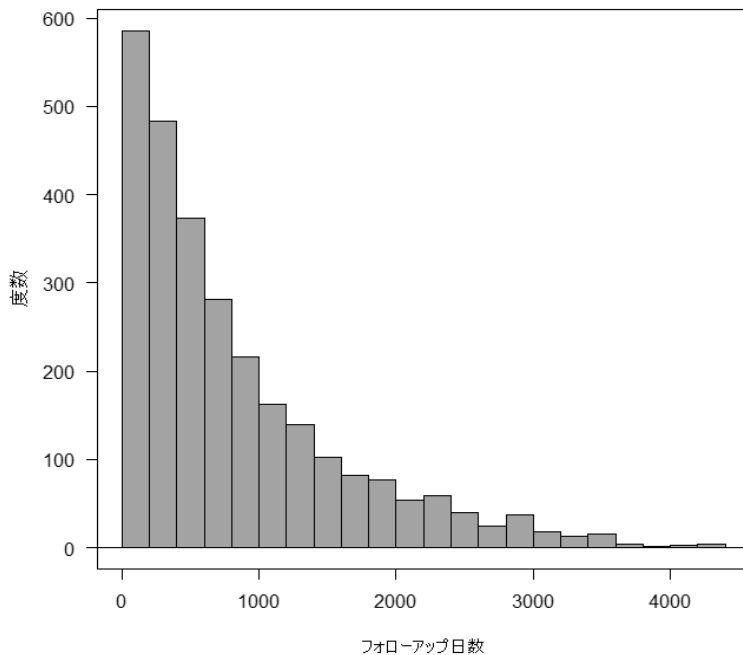
13. 収入状況について

- ・「生活保護による収入」（度数 2027、72.91%）が突出して高く、次いで「福祉的就労による収入」（度数 462、16.62%）が続いている。「一般企業による就労収入」（度数 101、3.63%）は 4%未満にとどまった。

<考察>

- 収入の約 72%が生活保護に頼っている状況。
- 一般企業に就労して収入を得ている対象者は約 4%にとどまっている一方、「福祉的就労による収入」がある対象者は約 16%おり、福祉とつながることで就労の機会が得られているケースの方が多い。

14. 「フォローアップ日数」におけるヒストグラム



※長崎純心大学報告より引用

15. フォローアップ日数と移行回数の有無との関係について

- ・「移行1回目」から「移行4回目」にかけて「無料低額宿泊所・簡易宿泊所」に移行した者は、フォローアップ期間が短くなる傾向にある。
- ・「移行1回目」で「更生保護施設」「障がい者支援施設」「病院」に移行した者と、「移行2回目」で「障がい者支援施設」「障がい者グループホーム」、「サービス付き高齢者住宅」「特別養護老人ホーム」に移行した者、「移行5回目」で「有料老人ホーム」へ移行した者は、フォローアップ期間が長くなる傾向にある。

<考察>

- 「無料低額宿泊所・簡易宿泊所」を利用した対象者はどの移行段階でもフォローアップ期間は短い。一方で、福祉サービスや生活支援を受ける施設に移行した者は、フォローアップ期間が長くなる傾向にある。

16. フォローアップ日数と終了理由との関係について

- ・「県外移行（他定着関与無し）のため終了」「支援辞退のため終了」「所在不明のため終了」「再犯再入所のため終了」の者はフォローアップ期間が短い傾向がある。
- ・一方、「多機関連携により支援の軸が移った」、「その他」が「あり」の者は、「なし」の者よりもフォローアップ日数が長くなる傾向にある。
- ・「再犯再入所のため終了」の中央値（346.0日）と75%値（649.75日）は、そうでない者と比べて2倍程度の開きがある。この日数は年に換算すると1年～2年の範囲に収まる。

<考察>

- 3では「多機関連携により支援の軸が移ったため終了」が46.53%を占めていたが、この分析では、むしろ他機関に移行したケースの方がフォローアップ期間が長い傾向にあった。上に挙げたネガティブな理由で終了となった者の方がフォローアップ期間が短い傾向にあることも踏まえると、前者は、他機関に引き継ぐまでに必要な調整等で相当の時間を要したためにフォローアップ期間が長くなり、後者は反対に、早い段階で支援から離脱したために短くなっていると思われる。

- 「再犯再入所のため終了」が 1～2 年の範囲に多く分布していることを考えると、フォローアップ開始（≡出所）から最大で 2 年の間がその後地域に定着できるかどうかの分水嶺であることがいえ、この期間に定着支援センターは支援を集中する必要がある。

18. フォローアップ日数と再犯の状況との関係について

- ・再犯が「あり」の者は、「なし」の者よりもフォローアップ日数が短くなる傾向にあった。

<考察>

- 再犯が「あり」の者は、フォローアップ業務の早期に支援を離脱している場合が多いのではないかと考えられる。

19. フォローアップ日数と現居所との関係

- ・現居所が「更生保護施設」、「自立準備ホーム」、「無料低額宿泊所・簡易宿泊所」に「あり」の者は、「なし」の者よりもフォローアップ日数が短くなる傾向にある。
- ・一方、現居所が「自宅・アパート」、「障がい者グループホーム」に「あり」の者は、「なし」の者よりもフォローアップ日数が長くなる傾向にある。

20. フォローアップ日数と障がい等との関係について

- ・身体障がい手帳 6 級「精神障がいなし」「精神障がい確定」に該当する者はそうでない者よりもフォローアップ日数は短くなる傾向にある。
- ・「精神障がい確定」者のうち「精神障がい者保健福祉手帳 3 級」に該当する者は、他の手帳等級と比べてフォローアップ期間が短くなる傾向にある。
- ・「知的障がい確定」者のフォローアップ期間は、身体障害、精神障害と比べて長くなる傾向がある。障害の程度を問わず、中央値はいずれも 600 日超、75%値は 1000 日超となっており、年に換算すると 2 年弱～3 年弱である。

<考察>

- 上記の対象者は、障害の程度が「軽度」に分類され、フォローアップ日数が短くなる傾向にあるが、知的障害者については、知的能力の制約ゆえに、地域で生活していくためのスキルを身につけ自立していくのに時間を要するため、他の障害に比べフォローアップ期間が長くなると思われる。

21. 罪名について

- ・「公務執行妨害」、「横領」、「偽計業務妨害」による犯罪を「行った者」は、そうでない者よりもフォローアップ日数は短くなる傾向にある。
- ・「児童福祉法違反」による犯罪を「行った者」はそうでない者よりもフォローアップ日数は長くなる傾向にあった。

22. フォローアップ日数と定着の支援内容との関係について

- ・定着が「行政手続き」「支援会議」「家事援助」「送迎支援」「無断外出対応」「ルール違反対応」「定期面談」「助言」について「支援した者」は、そうでない者よりもフォローアップ日数が短くなる傾向にある。

<考察>

- 「状況確認」「行政手続き」「支援会議」「送迎支援」「入退院時手続き」「定期面談」「助言」を『月』単位で頻回に行っている対象者の場合はフォローアップ期間が短くなる傾向がある。逆に、上記項目を『年』単位で実施している対象者はフォローアップ期間が長くなる傾向がある。
- 「家事援助」を「月に 4 回程度」対応している対象者はフォローアップ期間が長くなる傾向があることから、こうした支援を他の機関に引き継いでいないことが背景にあると思われる。

- 上記以外にも「再調整」「無断外出対応」「対人関係」「ルール違反対応」等といった対象者の不適応行動に対する対応を『月』単位で頻回に行っている対象者もフォローアップ期間が短くなる傾向があった。
- 上記2点から、フォローアップ業務には、①帰住先を調整し必要な支援を整えるフェーズ、②環境が整った後に対象者の「見守り」を行うフェーズ、の2つに分かれていると考えられる。

23. フォローアップ日数と定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)との関係について

- ・定着が「警察対応」をした者は、そうでない者よりもフォローアップ期間が短くなる傾向がある。
- ・定着が「緊急連絡先の登録」をした者は、そうでない者よりフォローアップ期間が長くなる傾向がある。中央値(638.00日)や75%値(1522.00日)の差が特に顕著である。

24. フォローアップ日数とインフォーマルな支援との関係について

- ・「配偶者の関与あり」で「配偶者の情緒的関与」がある者は、そうでない者と比べてフォローアップ期間が長くなる傾向があった。特に後者については、中央値(448.00日)と75%値(931.00日)にそれぞれ2倍近い開きがみられた。

<考察>

- 配偶者がいながら特別調整・一般調整の対象になっているということは、関与はあっても配偶者が対象者を支えられずにいるということであり、したがって家族全体への支援を要すると考えられる。
- 対象者・配偶者にとっては、定着支援センターは受刑中に会える最初の支援者であり、その分、期待や依存度も大きくなりがちなため、支援を引き継げずにフォローアップ期間が長くなってしまわないかと思われる。

25. フォローアップ日数と関係機関との連携との関係について

- ・「相談支援事業所」「障害福祉サービス通所系」「障害福祉サービス居住系」「介護保険サービス居住系」「日常生活自立支援事業」「精神科病院」の「利用がある者」に比べて、そうでない者のフォローアップ日数は短くなる傾向にある。

◆各項目とフォローアップ日数とのクロス集計結果から

1. 「n.follow.up.4C」と調査対象者の基本情報との関係について

- ・フォローアップ期間について「継続2年以上」（度数 673、24.22%）と「終了2年以上」（度数 486、17.49%）を合算すると「度数 1159、41.71%」となる。
- ・一方で「継続2年以下」（度数 909、32.71%）「終了2年以下」（度数 711、25.58%）を合算すると「度数 1620、58.29%」となる。

<考察>

- フォローアップ期間が「2年以下」に収まっているケースの方が現時点では多い。
- 「2年以上」にわたってフォローアップ業務が必要なケースは、これまで述べてきたような関係機関との連携や「助言」以上の対応といった要素が背景にあり、フォローアップ業務の終了までに時間を要しているものと思われる。

2. N.follow.up.4C と調査対象者の基本情報との関係について

- ・「女性」は2年以上フォローアップ業務を継続している比率が高くなり、「男性」は2年以内にフォローアップ業務を終了している比率が高くなっている。

3. N.follow.up.4C と移行回数の有無との関係について

- ・移行回数が多くなるとフォローアップ期間は2年以上かかる傾向にある。
- ・「移行1回目」に「障がい者グループホーム」に移行した者は比較的短期間にフォローアップ業務が終了しており、「移行2回目」以降に「障がい者グループホーム」に移行した者は長期化する傾向がある。
- ・「移行1回目」に「病院」へ移行した者は「終了2年以上」の比率が高かった。
- ・「移行1回目」で「日常生活支援住居施設」と「無料低額宿泊所・簡易宿泊所」へ移行した者は「終了2年以下」の比率が高い。

<考察>

- 「移行1回目」に「更生保護施設」へ移行した者の場合、その後の移行先の違いによって、フォローアップ期間が継続する者とそうでない者に分かれると思われる。これまでの考察から、施設系に移行した者は長くなり、自宅・アパートに移行した者は短くなる傾向があるのではないかとと思われる。
- 「移行1回目」で「病院」に移行した者は、刑務所出所後、入院加療が必要な場合、フォローアップ期間が長くなる傾向にある。

4. 「n.follow.up.4C」と障がい等との関係について

- ・「知的障がいなし」を「非選択」の者は、「継続2年以上」の比率が高く、「選択」した者は、「終了2年以下」の比率が高い。
- ・「知的障がい疑い」を「非選択」の者は、「終了2年以上」の比率が高く、「選択」した者は、「継続2年以上」の比率が高い。
- ・「知的障がい確定」を「非選択」の者は、「終了2年以下」の比率が高く、「選択」した者は、「継続2年以上」の比率が高い。
- ・「精神障がいなし」を「非選択」の者は、「継続2年以下」の比率が高く、「選択」した者は、「終了2年以上」の比率が高い。
- ・「精神障がい確定」を「非選択」の者は、「継続2年以下」の比率が低く、「選択」した者は、「継続2年以下」の比率が高い。

- ・「発達障がいなし」を「非選択」の者は、「継続2年以下」の比率が高く、「選択」した者は、「継続2年以上」の比率が高く（比率差=4.04）、「継続2年以下」の比率が低かった。

＜考察＞

- 疑いも含む知的障害のある対象者は、そうでない者と比べて支援の必要性は全般的に高く、これまでの考察でもフォローアップ期間が長くなりやすいことが示唆されている。

5. 「n.follow.up.4C」と罪名との関係について

- ・「殺人未遂含む」が「あり」の者は、「継続2年以下」の比率が高かった。
- ・「公務執行妨害」が「あり」の者は、「継続2年以下」と「終了2年以下」の比率が高かった。
- ・「横領」が「あり」の者は、「終了2年以下」の比率が高かった。
- ・「偽計業務妨害」が「あり」の者は「継続2年以下」の比率が高かった。

6. 「n.follow.up.4C」と定着の支援内容との関係について

- ・「状況確認」「支援会議」「再調整」「家事援助」「入退院手続き」「対人関係対応」「ルール違反对応」「定期面談」「助言」「電話」について対応がある者は「継続2年以下」の比率が高かった。「無断外出対応」がある者は「終了2年以下」の比率が高かった。

＜考察＞

- 「状況確認」「支援会議」「再調整」「家事援助」「入退院手続き」「対人関係対応」「ルール違反对応」「定期面談」「助言」といった支援が頻回に必要な対象者は、①短期に必要な支援を集中し、資源調整を進めているか、②早期に対象者が支援から離脱してしまいフォローアップ業務が終了しているか、のいずれかに分かれると思われる。
- 「入退院時手続き」「電話対応」を必要とする対象者の傾向は、フォローアップ期間が早期に終了するか長期化するか、どちらかに分かれると思われる。
- 「家事援助」も本来、福祉サービス制度の範疇で提供されるものと思われるが、制度上のサービスを利用できない(しない)場合に、唯一の支援者として定着支援センターが対応しているために、フォローアップ業務を終了できないのではないかとと思われる。

7. 「n.follow.up.4C」と定着の支援内容(緊急連絡先・身元引受)との関係について

- ・「緊急連絡先の登録」「施設等入居時対応」「アパート等入居時対応」が「あり」の者は、そうでない者よりも「継続2年以上」「継続2年以下」の比率が高くなる傾向にある。
- ・「手術時の同意」「入退院時の保証人」「警察対応」「死後対応」が「あり」の者は、そうでない者よりも「継続2年以下」の比率が高くなる傾向にある。

＜考察＞

- 「緊急連絡先の登録」「施設等入居時対応」「アパート等入居時対応」をした者のフォローアップ期間の長短は、ケースによって分かれると思われる。
- 「手術時の同意」「入退院時の保証人」「警察対応」「死後対応」は、亡くなった後の対応や、再犯であったり、命に関わる疾病のために定着が同意や保証を求められたりする場合を含み、支援の終了に直結することから、フォローアップ期間が短くなる傾向がある。

8. 「n.follow.up.4C」とインフォーマルな支援との関係について

- ・「配偶者の関与」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高かった。
- ・「配偶者の物理的関与・支援」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高かった。
- ・「配偶者の情緒的関与・支え」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高かった。

- ・「地域住民の情緒的関与支え」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高かった。
- ・「社会参加による情緒的関与支え」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高かった。

<考察>

- 配偶者・地域住民・社会参加による情緒的な関与があることで、地域生活の支えになっているのではないと思われる。

9. 「n.follow.up.4C」と関係機関等との連携との関係について

- ・「相談支援事業所の利用」が「あり」の者は、「継続2年以上」と「継続2年以下」の比率が高い。
- ・「障害福祉サービス通所系の利用」が「あり」の者は、「継続2年以下」の比率が高く、「終了2年以下」の比率が低い。
- ・「障害福祉サービス居住系の利用」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高い。
- ・「居宅介護支援事業所・ケアマネの利用」が「あり」の者は、「継続2年以下」の比率が高い。
- ・「介護保険サービス居住系の利用」が「あり」の者は、「終了2年以上」の比率が高い。
- ・「訪問介護サービスの利用」が「あり」の者は、「継続2年以下」と「終了2年以上」の比率が高い。
- ・「日常生活自立支援事業の利用」が「あり」の者は、「終了2年以上」の比率が高い。
- ・「訪問看護の利用」が「あり」の者は、「継続2年以上」と「継続2年以下」の比率が高い。

<考察>

- フォローアップ期間の長短はケースによって異なるが、障害福祉・高齢福祉サービス(特に居住系)を利用する場合は、2年以上にわたる傾向がある。

10. 「n.follow.up.4C」と収入状況との関係について

- ・「生活保護による収入」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高く、「終了2年以下」の比率が低い。
- ・「障害年金による収入」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高い。
- ・「老齢年金による収入」が「あり」の者は、「継続2年以下」の比率が高く、「終了2年以上」の比率が低い。
- ・「福祉的就労による収入」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高い。

<考察>

- 「福祉的就労による収入」が「あり」の者は、「継続2年以上」の比率が高い。

11. 「再犯の有無」と移行回数との関係について

- ・統計的に有意な差はいずれの変数においてもみられなかった。

<考察>

- ただし下表のとおり、移行先の種別によって再犯の「あり」「なし」が分かれており、各移行先における行動の自由度が影響しているのではないかと考えられる。

再犯の有無	移行先種別				
	あり	更生保護施設	自立準備ホーム	自宅・アパート	無料低額宿泊所・簡易宿泊所
なし	障がい者支援施設	養護老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	病院

12. 「再犯の有無」と障がいとの状況との関係について

- ・「身体障がい者手帳1級」を「選択」した者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「発達障がいなし」を「選択」した者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「発達障がい疑い」を「選択」した者は、「再犯あり」の比率が高い。
- ・「認知症なし」を「選択」した者は、「再犯あり」の比率が高い。
- ・「認知症疑い」を「選択」した者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「認知症確定」を「選択」した者は、「再犯なし」の比率が高い。

13. 「再犯の有無」と罪名との関係について

- ・「薬物事犯詳細不明」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高い。
- ・「殺人未遂含む」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高い。

14. 「再犯の有無」と定着の支援内容との関係について

- ・定着支援センターが「状況確認」「行政手続き」「支援会議」「無断外出対応」「対人関係対応」「ルール違反対応」「定期面談」「電話対応」について「あり」の者は、そうでない者より「再犯あり」の比率が高くなる傾向がある。

<考察>

- 福祉サービスが関与していても、再犯してしまう対象者はいる。
- 「状況確認」「行政手続き」「支援会議」「無断外出対応」「対人関係対応」「ルール違反対応」「定期面談」「電話対応」の頻度が多いということは、それだけ手厚い支援を要する対象者であるということだが、その支援に密度に見合うだけの効果は、数値上は得られていないといえる。

15. 「再犯の有無」とインフォーマルな支援との関係について

- ・「親の関与」「親の関与による負の影響」「親族の関与による負の影響」「友人・知人の関与」「友人・知人の関与による負の影響」「恋人の関与」「恋人の情緒的関与支え」「地域住民の関与による負の影響」「社会参加による関与の負の影響」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高くなる傾向にある。

<考察>

- ケースにもよるが、対象者の支えとなるはずの親族・知人・友人・地域住民等から負の影響を受けることで、再犯を起こす比率が高くなる傾向にあることが窺える。

16. 「再犯の有無」と関係機関等との連携との関係について

- ・「成年後見制度の利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「居宅介護支援事業所・ケアマネの利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「介護保険サービス居住系の利用」が「あり」の者は、「再犯なし」の比率が高い。
- ・「日常生活自立支援事業の利用」が「あり」の者は、「再犯あり」の比率が高い。

<考察>

- 成年後見制度と介護保険サービスの居住系につながると「再犯あり」の比率が下がる傾向にある。
- 日常生活自立支援事業の利用は統計上、成年後見制度等と比べた場合に再犯防止に明らかな効果は観測できていない。

17. 「再犯の有無」と収入状況との関係について

- ・ 「生活保護による収入」が「あり」の者は「再犯なし」の比率が高くなる傾向にある。

<考察>

- 定期的かつ安定した収入があることが、再犯防止に一定の効果を有しているのではないかとと思われる。